

7. 環境教育・環境学習

(1) 環境啓発活動一覧

名 称	内 容	開催日	参加人数
環境フェスティバル	市民の意識の高揚を図り、環境保全を推進するために、市民団体・企業・学生による実行委員会が主体となり、八王子駅北口及び南口とちの木デッキ上において、出展者によるブースごとの展示や燃料電池機関車乗車などを行った。	6月4日	述べ 45,000名
環境学習室 活動推進スペース	環境学習室を活用した環境学習・リサイクル推進協議会主催による夏休み親子体験教室や省エネルギー教室、市民環境講座などを開催することにより、環境啓発を行った。	—	19,678名
町の清掃デー	美化キャンペーンの一環として、地域の美化を推進した。	5月29日	192団体 10,708名
川の清掃デー		9月4日	154団体 7,414名
喫煙マナーアップ キャンペーン		—	45名
水辺のかんきょう教室	環境教育の推進として、小学生を対象に、浅川河川敷において自然観察会を行った。	9月3日	124名
生活排水対策モデル事業	谷地川上流域をモデル地区に指定し、加住市民センターまつりにてアンケートを行い啓発活動を実施。	11月5.6 日	アンケート 回収120枚

(2) 環境情報提供一覧

名 称	内 容
「環境白書」の発行	平成16年度まで発行していた「かんきょう八王子」を市民・事業者・市との協働の観点から捉え直し、名称・内容を変更。本編、データ集に分冊し700部発行した。
「環境報告書」の発行	市内6ヶ所の清掃施設等について、環境配慮の方針目標、取り組み内容、実績を公表した。
「エコシティ八王子」 の発行	「環境フェスティバル」などのイベントや温暖化対策、みどりの保全、ごみの減量・資源化などをテーマに年2回発行した。
「広報はちおうじ」 ごみ減量特集号の発行	ごみ減量・資源化を図るため、プラスチック資源化拡大後の状況やごみ・資源に関する情報などを年3回発行し周知した。
清掃事業概要の発行	八王子市のごみ及び資源物の収集実績や施設の状況などを取りまとめたものを発行した。

(3) 環境教育副読本

名称	内容
八王子市のかんきょう	各学校の地域特性にあった学習が行えるよう「緑」「資源」「水」「大気」の4分野で構成し、市内全小学校の4年生に配布した。
きれいなまち八王子	ごみ減量やリサイクルについて学び、意識を持てるよう、社会科の副読本として、市内全小学校の4年生に配布した。
八王子の川と友だちになるノート	川への関心を高めるため、市内全小学校の4年生に配布した。

(4) 環境関連出前講座一覧

サルとの知恵くらべ 八王子に生息する動物たち	八王子の小動物の生態およびサルの生活	61 名
ごみの減量とリサイクル	ごみ・資源物の分別・発生抑制について説明及びDVD放映	2,826 名
自然は友だち	本市のみどりや本市に生息・生育する動植物を紹介し、みどりを守ることの大切さと、身近なみどりの抱える問題をわかりやすく説明	212 名
八王子市の大気について	八王子市の大気については、市内7ヶ所で国の定めにより測定を行なっています。その測定結果から、市内の汚染の状況を説明します。	7 名
教えて『ハチ博士』 ～ハチとうまく付き合うために～	ハチに刺される被害を減らすため、ハチの生態や習性を理解できるよう写真などを用いて説明する。そして、ハチを通して身近な生き物との共生について考える。	160 名
地球温暖化と省エネルギー	地球温暖化による世界及び八王子市の状況を紹介するとともに、「省エネ」という家庭でできる温暖化対策を学習し、省エネの実践を促す。	70 名
八王子の河川の水質	八王子の河川の水質の現状について	9 名

(5) 啓発事業参加者・人材育成数

年 度	H18	H19	H20	H21	H22	H23
項 目						
環境学習リーダー認定者数	20	—	20	—	27	—
環境診断士認定者数	—	—	—	—	—	—
「水辺のかんきょう教室」参加人数	99	90	163	164	141	124
「自然は友だち」参加人数	140	115	253	50	173	212
「農業体験」参加人数	197	209	26	194	132	18

(6) 八王子市ホームページ情報一覧

カテゴリー	主なコンテンツ
ごみ・リサイクル	市の取り組み・お知らせ、ごみ・資源物等の出し方、施設情報 等
生活・環境・交通・住宅	水道、下水道、道路、環境の保全 等